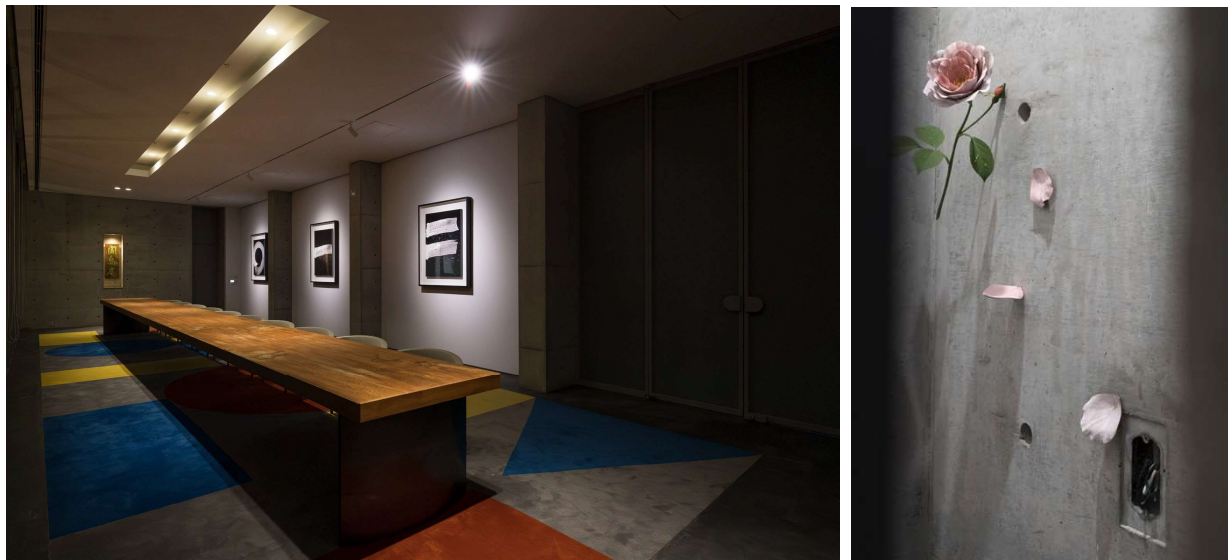


## ベネッセハウスにおける須田悦弘と杉本博司の新たな展開 —アートと建築、自然が響き合うさらなる体験の創出へ—



左：杉本博司ギャラリー 時の回廊ラウンジ風景、右：須田悦弘《バラ 公衆電話跡》 いずれも 撮影：森山雅智

2026年春にかけて、ベネッセハウスでは、さらなるアートと建築、自然が響き合う体験の創出を目指して、須田悦弘と杉本博司による空間リニューアルや新たな作品設置が行われました。

ベネッセハウス ミュージアムでは、須田悦弘による、携帯電話の普及とともに、近年館内から撤去された公衆電話台のあった空間から想を得た新作《バラ 公衆電話跡》のインスタレーションや、「雑草」シリーズに直島で制作された新作が加わるとともに、隣接するカフェ空間に、瀬戸内地域を代表する食材であるレモンとオリーブのイラストが新たに展示されました。いわゆるギャラリー空間を超えて、しばしば人が見過ごしてしまいそうな建築の思いがけない隙間に侵入するかのようにひっそりと設置された須田のインスタレーションは、作品と建築の関係や時の流れ、時代の変化等に関する問いを誘発します。また、見た目の美しさや新鮮さ、食の楽しさをも想起させるイラストからは、精巧に掘られた木彫を配するインスタレーションで世界的に知られる作家の原点だけでなく、その芸術実践のもとにある対象の特徴を捉える独創的な視点や鋭い観察眼も見てとれます。

杉本博司ギャラリー 時の回廊では、このたび、扁額「聞鳥庵（もんどりあん）」が飾られた部屋を中心に、杉本博司と榊田倫之率いる新素材研究所によるデザインリニューアルと作品の展示替え等が行われました。モンドリアンの幾何学的抽象や、杉本がかねてよりデザインに取り入れてきた仏教における大宇宙を表す○△□を参照した色彩豊かなカーペットが敷き詰められ、中央には10メートルもの長さの天板を両端の脚

取材のお問合せはこちら

ベネッセアートサイト直島 広報担当 ステンランド、前田  
〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel. 087-892-2887 E-mail: BASN-press@mail.benesse.co.jp

のみで支える構造のテーブルが、屋外のガラスの茶室への橋掛かりを想起させる渡り廊下と呼応するかのように設置されました。16枚の屋久杉を組み合わせた天板には、あえて傷や赤身が多い部分が選ばれ、鍵状に継ぎ、斜めに配置することでデザインに動きが与えられています。さらに、壁面には、コロナ禍に期限切れになってしまった印画紙を活用すべく生まれた定着液による「書」のシリーズ「Brush Impression」から、漢数字を描いた4点が新たに加わり、杉本博司ギャラリー 時の回廊の進化形をご覧ください。

## 作家プロフィール

### 須田悦弘（すだ よしひろ）

1969年山梨県生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業。現在、東京在住。

本物と見紛うほど精緻な花や草を木彫で作り、それらを思いがけない場所に設置して空間全体をインスタレーションとする作品を制作。1993年、銀座のパーキングエリアで初個展「銀座雑草論」を開催。主な個展に原美術館（1999）、シカゴ美術研究所（2003）、国立国際美術館（2006）、千葉市美術館（2012）、渋谷区立松濤美術館（2024）など。作品は国内外の主要美術館に収蔵されている。ベネッセアートサイト直島では2002年の《雑草》をはじめ、2006年に家プロジェクト《碁会所》を設置。2026年には《バラ 公衆電話跡》を発表した。

### 杉本博司（すぎもと ひろし）

1948年東京生まれ。1970年渡米、1974年よりニューヨーク在住。活動分野は、写真、彫刻、インスタレーション、演劇、建築、造園、執筆、料理と多岐に渡り、世界のアートシーンにおいて広く支持を得ている。杉本のアートは歴史と存在の一過性をテーマとし、そこには経験主義と形而上学の知見をもって、西洋と東洋との狭間に観念の橋渡しをしようとする意図があり、時間の性質、人間の知覚、意識の起源、といったテーマを探求している。2008年に建築家・榎田倫之とともに新素材研究所を設立。古代から近世に用いられてきた素材や技法を研究・再解釈し、「古いものが最も新しい」という理念のもと、作品と空間、建築と時間を結びつける設計を行っている。

※榎（字形は「木」＋「神」）

## 本件に関する基本概要

名称：ベネッセハウス ミュージアム

場所：香川県香川郡直島町琴弾地

協力：ギャラリー小柳

### 新規展示作品

須田悦弘《バラ 公衆電話跡》2006 - 2026年 木に彩色

須田悦弘《雑草》2002 - 2026年 木に彩色

須田悦弘《レモン》2026年 アクリル・紙

須田悦弘《オリーブ》2026年 アクリル・紙

### インフォメーション

開館時間：8:00-21:00（最終入館 20:00）

休館日：年中無休（メンテナンス休館 2026年6月15日（月）～19日（金）を除く）

鑑賞料金：オンライン購入 1,300円／窓口購入 1,500円

※15歳以下の方とベネッセハウスにご宿泊のお客様は無料

駐車場：なし

名称：杉本博司ギャラリー 時の回廊

場所：香川県香川郡直島町琴弾地（ベネッセハウス パーク内）

ラウンジ改修設計：新素材研究所（プロジェクトアーキテクト 富岡大）

施工：イシマル

協力：杉本スタジオ、ギャラリー小柳

### 新規展示作品

杉本博司《Brush Impression 1566》2024年 ゼラチン・シルバー・プリント

杉本博司《Brush Impression 1567》2024年 ゼラチン・シルバー・プリント

杉本博司《Brush Impression 1568》2024年 ゼラチン・シルバー・プリント

杉本博司《Brush Impression 1569》2024年 ゼラチン・シルバー・プリント

杉本博司《松林図》2001/2022年 和紙にピグメントプリント

### インフォメーション

開館時間：11:00-15:00（最終入館 14:00）

休館日：年中無休（メンテナンス休館 2026年6月15日（月）～19日（金）を除く）

鑑賞料金：オンライン購入 1,600円／窓口購入 1,700円 \*呈茶（お茶とお菓子）付き

※15歳以下の方とベネッセハウスにご宿泊のお客様は無料

駐車場：なし

アートディレクション：三木あき子

取材のお問合せはこちら

ベネッセアートサイト直島 広報担当 ステンランド、前田

〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel. 087-892-2887 E-mail: BASN-press@mail.benesse.co.jp

## 参考画像

1,



2,



3,



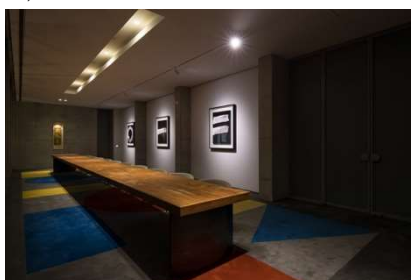
4,



5,



6,



7,



8,



9,



- 1, 須田悦弘《バラ 公衆電話跡》2006 - 2026年 撮影：森山雅智
- 2, 須田悦弘《雑草》2002 - 2026年 撮影：森山雅智
- 3, 須田悦弘《レモン》2026年 ©Sugimoto Studio
- 4, 須田悦弘《オリーブ》2026年 ©Sugimoto Studio
- 5, 杉本博司ギャラリー 時の回廊 ラウンジ風景 撮影：森山雅智
- 6, 杉本博司ギャラリー 時の回廊 ラウンジ風景 撮影：森山雅智
- 7, 杉本博司 硝子の茶室「聞鳥庵」2014年 撮影：森山雅智
- 8, 杉本博司 硝子の茶室「聞鳥庵」2014年 撮影：森山雅智
- 9, 杉本博司《松林図》2001/2022年 ©Sugimoto Studio

取材のお問合せはこちら

ベネッセアートサイト直島 広報担当 ステンランド、前田

〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel. 087-892-2887 E-mail: BASN-press@mail.benesse.co.jp